



京都部会(第 32 回)

日 時: 2016 年 1 月 15 日(金)19:00~21:00

場 所: 同志社大学 良心館

参加者: 篠原総一(京都学園大学)、中藤強(東宇治高校)、下村和平(山城高校)、河原勝彦(久御山中学校)、上畑直久(京都市立栗陵中学校)、大谷和海(関西大学中高等部)、柳史郎(彦根翔陽高校)、川上敏和(同志社大学)、西村理(同志社大学)、絹川温子(京都学園大学)【順不同】

【内容要旨】

- (1) 経済教育ネットワークの篠原総一代表者から 3 月 19 日(土)に実施予定の年次大会についての報告がなされた。今回は、「高等学校での新しい実践」と「高校入試問題を活用した中学経済教育」のテーマが予定されている。また、1 月 23 日(土)に予定されている「冬の経済教室 in 東京」に関する紹介もなされた。
- (2) 続いて、上畑直久氏から「近畿地方における環境保全について」の教材紹介があった。まず、近畿地方についての地理的知識を確認した後、琵琶湖の水質改善の取り組みや京都・奈良における歴史的な町並みの保全対策についての報告がなされた。生徒たちに観光政策と景観政策についての賛成意見や反対意見を住民から聞き取り調査をするようなフィールドワークを兼ね備えれば、これらの学習意義についての成果がさらに向上するというアドバイスがなされた。
- (3) 最後に、今後の京都部会のあり方についての意見交換がなされた。取り敢えず、2 月 6 日(土)に開催される大阪部会に参加して、従来通り独立した形で京都部会を実施するか、あるいは、大阪部会と合同するかを決めていくことにした。

(文責: 西村理)

次回開催予定: 2016 年 2 月 6 日(土) 18:00~20:00 (大阪部会との合同開催)